



国際ロータリー第 2690 地区 クラブ活性化ワークショップ



世界に希望を生み出そう

期 日： 2023 年 5 月 14 日（日）

会 場： くにびきメッセ

主 催： 国際ロータリー第 2690 地区

地区ガバナーエレクト 石倉 貞昭

ホストクラブ： 松江しんじ湖ロータリークラブ

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあ
る。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に
奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕
の理念を実践すること；
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平
和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理
基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職
業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、
特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や
世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすよう
な言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、および活動においてハラ
スメントのない環境を維持することを支援し、ハラ
スメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告し
た人への報復が起こらないよう確認する。

(2019 年 1 月理事会会合、決定 119 号)

2023-24 年度 国際ロータリーのテーマ



**CREATE HOPE
in the WORLD**

世界に希望を生み出そう

2023-24 年度 国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー

地区ガバナーエレクトメッセージ

《2023-24 年度国際協議会報告》

COVID-19 の影響を受けて国内開催となっていた国際協議会が、3 年ぶりに米国フロリダ州オーランドのローゼンシングルクリークで開催されました。

会期は、1 月 8 日から 12 日までの 5 日間。初日はオリエンテーションと歓迎晩餐会。2 日目から 4 日間は、午前午後とも長めの昼食を挟んで、本会議とそれに伴う分科会、夜は各種のテーマの晩餐会というスケジュールでした。

1 月 9 日午前中の本会議で、ゴードン R.マッキナリー氏の講演があり、2023-24 年度 RI 会長テーマ「世界に希望を生み出そう」が発表されました。

この講演でマッキナリー氏は、問題を抱える国で平和を推進し、紛争の影響を受けている人々を助け、過去のリーダー達が始めたイニシアチブをさらに引き継いでいくよう、全員に呼びかけました。

また、世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超える可能性を切り開いていくことを求めました。「私たちの目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように希望を取り戻すことです。そうすれば、私たちは、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能になります」と述べました。

【平和の推進】

世界に希望を生み出す重要な方法となるのは、平和に重点的に取り組むことだと、マッキナリー氏は述べ、過去 1 年間ロシア軍による侵攻を受けたウクライナの人々を支援するために、ロータリー会員が行動してきたことに言及しました。又、ウクライナだけでなく、イエメン・アフガニスタン・シリアをはじめ、世界の多く地域で平和が実現しない限り、本当の安らぎはないと指摘しました。「平和とは、希望が根づくための土壌です」とマッキナリー氏。

【継続と変化】

継続の力についても強調し、過去のリーダーの取り組みを継続するよう呼びかけました。自身も、シエカール・メータ 2021-22 年度会長が立ち上げた「女児のエンパワーメント」イニシアチブを継続し、ジェニファー・ジョーンズ 2022-23 年度会長のテーマ、多様性、公平性、インクル・ジョンを強調し

続けていくことを約束しました。

また、ポリオ根絶への継続的な取り組みの重要性を物語る最近の一連の出来事にも触れました。過去1年間、世界各地でポリオ症例が再発しており、ロータリー会員がポリオ根絶活動をリードすることが今まで以上に重要になっていると述べました。

又、ロータリークラブとローターアクトクラブが、互いに協力し支えあう新しい方法を見つけ、続け続けられるかどうかは、私たちにかかっています、とも述べました。

【メンタルヘルスへの取り組み】

マッキナリー氏はさらに、新型コロナウイルスの世界的流行によって深刻化しているメンタルヘルスの問題の影響を受けている人たちに、ロータリー会員が希望を与えるべきだと述べました。多くの人が家族を失い、社会的つながりを断たれ、特に若い人たちの教育や育成が妨げられています。その結果、世界でメンタルヘルスの問題に直面する人が増えています。しかし、助けを求めることは弱さの現れであると考えられることが少なくありません。「助けを求めることは勇気ある行動です。健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気が要ることです」次年度以降、ロータリーはメンタルヘルスサービスの改善に取り組んでいく、とマッキナリー氏は続け、ロータリーは会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるべきだと述べました。それは、「ほかの人を助けることで、自分自身が助けられるのだ」に、ほかなりません。

【世界に希望を生み出そう】

講演の最後には、継続と革新の理想的なバランスについて述べました。「ロータリーは、平和・機会・生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対しオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます」あらゆる地域からのロータリーのリーダーである皆さんに、世界に希望を生み出すよう、心からお願い申し上げます。

ご 来 賓 名 簿

国際ロータリー理事	佐 藤 芳 郎 (岡山南 RC)
地区ガバナー	友 末 誠 夫 (津 山 RC)
パストガバナー	伊 藤 文 利 (倉 吉 RC)
パストガバナー	松 本 祐 二 (益田西 RC)
パストガバナー	庄 司 尚 史 (境 港 RC)
恒久基金/大口寄付アドバイザー (第3地域)・パストガバナー	末 長 範 彦 (岡 山 RC)
直前ガバナー	岩 崎 陽 一 (鳥取西 RC)
地区ガバナーノミニー	榊 原 敬 (岡山南 RC)
地区ガバナーノミニー・デジグネート	坂 口 元 昭 (米子南 RC)
地区代表幹事	河 本 秀 生 (津 山 RC)
次々期地区代表幹事	西 川 智 晴 (岡山南 RC)

国際ロータリー第2690地区

クラブ活性化ワークショップ プログラム

日時：2023年5月14日（日）12：45－15：30

会場：くにびきメッセ 3階 国際会議場

12：15 登録・受付

■ 本会議

司会：2023-24年度地区副代表幹事 小林 幹 久

12：45 点鐘

地区ガバナーエレクト 石倉 貞 昭

開会の言葉

2023-24年度地区代表幹事 幡 宏 明

国歌「君が代」斉唱

ソングリーダー 高 濱 範 子

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

ソングリーダー 高 濱 範 子

地区ガバナーエレクト挨拶

地区ガバナーエレクト 石倉 貞 昭

2023-24年度地区研修リーダー挨拶

2023-24年度地区研修リーダー 古 瀬 俱 之

ご来賓ならびに2023-24年度地区役員紹介

地区ガバナーエレクト 石倉 貞 昭

地区ガバナー挨拶

地区ガバナー 友 末 誠 夫

13：10 基調講演「イマジン ロータリー 『Rotary Now』」

国際ロータリー第2620地区パストガバナー 安間みち子

謝辞

地区ガバナーエレクト 石倉 貞 昭

13：50 お知らせ

地区ロータリー財団セミナーにご出席の方は、1階小ホールにご移動いただき、

14:10までにご着席ください。

～地区会員増強・地区公共イメージ合同セミナー・地区ロータリー財団セミナー終了後～

15：20 総括・講評

地区ガバナーエレクト 石倉 貞 昭

閉会の言葉

2023-24年度地区代表幹事 幡 宏 明

15：30 点鐘

地区ガバナーエレクト 石倉 貞 昭

■ 地区会員増強・地区公共イメージ合同セミナー

会場：くにびきメッセ 3階 国際会議場

司会：2023-24 年度地区会員増強委員会 委員長 平 川 和 良

14：10 講演「広報からみた会員基盤向上と、衛星ロータリークラブのススメ」

国際ロータリー第 2700 地区 広報・公共イメージ委員会/DX 推進委員会
2022-23 年度 地区委員長 田 村 志 朗

15：10 お知らせ

■ 地区ロータリー財団セミナー

会場：くにびきメッセ 1階 小ホール

司会：2023-24 年度ロータリー平和フェローシップ・奨学金小委員会
委員長 浜 崎 晃

14：10 講演 「ロータリー財団 寄付について」

大口寄付/恒久基金アドバイザー（第 3 地域） 末 長 範 彦

14：40 講演 「ロータリー財団 寄付の活用について」

国際ロータリー第 2690 地区パストガバナー 庄 司 尚 史

15：10 お知らせ

3 階国際会議場へご移動いただき、15 時 20 分までにご着席ください

基調講演 講師プロフィール



国際ロータリー
第 2620 地区パストガバナー

あんま こ
安間 みち子

生年月日 1953 年 12 月 25 日生
所属 RC 浜松ハーモニーロータリークラブ

【最終学歴】

明治学院大学経済学部 卒業

【職歴】

1976 年 株式会社遠鉄トラベル 入社
1992 年 有限会社三銀堂不動産 代表取締役 ～現在
2002 年 有限会社三銀堂コーポレーション 代表取締役 ～現在
2004 年 有限会社 NUTCRACKER 代表取締役 ～現在
2013 年 株式会社サンユニオン 代表取締役 ～現在
2018 年 株式会社 fan カンパニー 取締役 ～現在

【団体役員等】

2007 年 社団法人静岡県宅地建物取引業協会 県レディス部会長
2008 年 静岡県固定資産評価審議会 委員
2010 年 公益社団法人静岡県宅地建物取引業協会 理事
2010 年 東海不動産公正取引業協議会 調査指導委員
2016 年 浜松商工会議所 常議員（現任）
2018 年 静岡県土地利用審査会 委員（現任）
2018 年 静岡県地価調査会 委員（現任）
2022 年 公益社団法人静岡県シルバー人材センター 理事長（現任）

【ロータリー歴】

1998 年 11 月 浜松ハーモニーロータリークラブ入会 チャーターメンバー
2006-07 年度 浜松ハーモニーロータリークラブ会長
2010-12 年度 国際ロータリー第 2620 地区 会員増強・維持委員会 委員
2012-13 年度 国際ロータリー第 2620 地区 ガバナー補佐
2019-20 年度 国際ロータリー第 2620 地区 地区ガバナー
2022-23 年度 国際ロータリー第 2620 地区 地区研修リーダー 地区ロータリー財団委員長
2022-23 年度 国際ロータリー会員増強委員会 委員

ベネファクター
メジャードナー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ロータリー米山記念奨学会 米山功労者

基調講演

演題

「イマジン ロータリー『Rotary Now』」

【MEMO】

会員増強・公共イメージ合同セミナー 講師プロフィール



国際ロータリー第 2700 地区
広報・公共イメージ委員会/DX 推進委員会
2022-23 年度 地区委員長

たむら しろう
田村 志朗

所属 RC 福岡東ロータリークラブ

【略 歴】

福岡県那珂川町生まれ

泰星学園中学・高等学校（今となっては珍しくなった男子校 6 年間）を経て、
イギリスへ留学

City University 卒業後、イギリスで就職を決めるも家業のサポートのため帰福
帰福後の 2001 年に株式会社梓書院に入社
現在、同社代表取締役社長

趣味は長距離ウォーク（行橋～別府 100 キロウォーク 8 回完歩）

会員増強・公共イメージ合同セミナー

演題

「広報から見た会員基盤向上と、衛星ロータリークラブのススメ」

【MEMO】

ロータリー財団セミナー 講師プロフィール



国際ロータリー
恒久基金/大口寄付アドバイザー（第3地域）

すえなが のりひこ
末長 範彦

生年月日 1946年3月3日生
所属 RC 岡山ロータリークラブ
職業分類 トラック販売

【略歴】

1969年3月	甲南大学経営学部 卒業
1969年4月	トヨタ自動車販売株式会社(現トヨタ自動車株式会社) 入社
1973年3月	岡山トヨペット株式会社 代表取締役社長 就任 現在、代表取締役会長
1973年3月	岡山通運株式会社 代表取締役社長 就任 現在、取締役会長
1973年3月	トヨタL&F岡山株式会社 代表取締役社長 就任 現在、取締役会長
1977年6月	岡山土地倉庫株式会社 代表取締役社長 就任 現在、代表取締役会長
1980年11月	トヨタホーム岡山株式会社 代表取締役社長 就任 現在、代表取締役会長
1990年1月	株式会社トヨタレンタリース新岡山 代表取締役社長 就任 現在、代表取締役会長
1998年1月	株式会社ジェームス岡山 代表取締役社長 就任 現在、代表取締役会長
2021年4月	株式会社 TOCH HOLDINGS 代表取締役 就任

【ロータリー歴】

1976年8月	岡山ロータリークラブ入会
2006-07年度	第74代クラブ会長
2018-19年度	国際ロータリー第2690地区 地区ガバナー
2020-23年度	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会広報委員
2022-25年度	国際ロータリー恒久基金/大口寄付アドバイザー（第3地域）

ベネファクター
メジャードナー（レベル4）
ポール・ハリス・ソサエティ会員
「シェア」冠名基金設立

クラブビルダー賞

第17回米山功労者メジャードナー

ロータリー財団セミナー

演題

「ロータリー財団 寄付について」

【MEMO】

ロータリー財団セミナー 講師プロフィール



国際ロータリー
第 2690 地区パストガバナー

しょうじ なおふみ
庄司 尚史

生年月日 1954 年 2 月 17 日生
所属 RC 境港ロータリークラブ
職業分類 セメント販売

【最終学歴】

慶応義塾大学法学部 卒業

【職 歴】

1976 年 4 月-1979 年 3 月

IHI 株式会社

1979 年 4 月

合資会社第弐商会 入社

1985 年 4 月

ビーハート株式会社 代表取締役 [現在取締役会長]

1989 年 6 月

米子菱光コンクリート株式会社 代表取締役 [現]

1992 年 6 月

合資会社第弐商会 代表社員 [現]

1996 年 4 月

協和地建コンサルタント株式会社 取締役 [現]

1999 年 4 月

株式会社日新 取締役 [現]

1999 年 6 月

株式会社中海テレビ放送 取締役 [現]

2007 年 2 月

医療法人博愛病院 理事 [現]

【公 職】

1989 年 10 月

境港市教育委員会 委員 [3 期]

2005 年 6 月

境港市代表監査委員 [2 期]

【団 体 職】

1989 年 1 月

境港青年会議所 理事長

2008 年 2 月

一般社団法人淡交会 監事 [現]

2011 年 10 月

米子地区生コンクリート協同組合 理事長 [現]

2013 年 4 月

大祥寺護寺会長 [現]

【ロータリー歴】

1995 年 2 月

境港ロータリークラブ入会

2011-12 年度

第 50 代クラブ会長

2016-17 年度

国際ロータリー第 2690 地区 地区ガバナー

2019-21 年度

国際ロータリー第 2690 地区 地区ロータリー財団委員長

2021-24 年度

国際ロータリー第 2690 地区 地区ロータリー財団監査委員長

2021-23 年度

国際ロータリーロータリーコーディネーター補佐 (第 3 地域)

メジャードナー (レベル 2)

ポール・ハリス・ソサエティ会員

ロータリー財団セミナー

演題

「ロータリー財団 寄付の活用について」

【MEMO】

主 催 者 名 簿

地区ガバナーエレクト

石 倉 貞 昭 (松江しんじ湖 RC)

次期地区研修リーダー

古 瀬 俱 之 (出雲中央 RC)

第1 グループ次期ガバナー補佐

山 下 卓 治 (鳥取西 RC)

第2 グループ次期ガバナー補佐

福 井 龍 介 (米子南 RC)

第3 グループ次期ガバナー補佐

勝 部 亮 (松江東 RC)

第4 グループ次期ガバナー補佐

原 田 明 成 (出雲南 RC)

第5 グループ次期ガバナー補佐

和 原 勝 博 (江 津 RC)

第6 グループ次期ガバナー補佐

福 嶋 啓 祐 (笠岡東 RC)

第7 グループ次期ガバナー補佐

山 本 真 一 (児島東 RC)

第8 グループ次期ガバナー補佐

松 永 章 (津山西 RC)

第9 グループ次期ガバナー補佐

諸 國 眞 太 郎 (岡山東 RC)

第10 グループ次期ガバナー補佐

木 口 浩 一 (岡山旭川 RC)

第11 グループ次期ガバナー補佐

猪 木 健 二 (岡山岡南 RC)

次期地区代表幹事

幡 宏 明 (松江しんじ湖 RC)

次期地区副代表幹事・次期ポリオプラス小委員会 委員長

小 林 幹 久 (松江しんじ湖 RC)

次期会員増強委員会 委員長

平 川 和 良 (松江しんじ湖 RC)

次期会員増強委員会 副委員長

深 美 隆 (岡山南 RC)

次期会員増強委員会 委員

八 渡 和 仁 (倉 吉 RC)

次期会員増強委員会 委員

鶴 田 陽 介 (米子中央 RC)

次期会員増強委員会 委員

豆 原 義 重 (真 庭 RC)

次期会員増強委員会 委員

長 尾 実 (児島東 RC)

次期地区副代表幹事・次期地区雑誌・広報・公共イメージ委員会 委員長

和 田 史 朗 (松江しんじ湖 RC)

次期地区雑誌・広報・公共イメージ委員会 副委員長

川 野 壮 一 (岡山南 RC)

次期地区雑誌・広報・公共イメージ委員会 委員

宮 田 智 裕 (浜 田 RC)

次期地区雑誌・広報・公共イメージ委員会 委員

佐 野 智 明 (児 島 RC)

次期地区雑誌・広報・公共イメージ委員会 委員

草 苅 友 美 (津山西 RC)

次期 R 平和フェローシップ・奨学金小委員会 委員長

浜 崎 晃 (松江しんじ湖 RC)

次期 R 平和フェローシップ・奨学金小委員会 副委員長

太 田 良 香 (岡山南 RC)

次期補助金小委員会 委員長

山 口 俊 昌 (松江しんじ湖 RC)

次期資金推進小委員会 委員長

福 間 達 也 (松江しんじ湖 RC)

次期財団資金管理小委員会 委員長

持 田 朝 子 (松江しんじ湖 RC)

次期財団資金管理小委員会 副委員長

坪 井 祥 隆 (岡山南 RC)

参 考 資 料

ロータリーのロゴ

公式ロゴ



簡易公式ロゴ



誇りのシンボル



ロータリーのロゴは、「公式ロゴ」と呼ばれます。この公式ロゴは、「Rotary」の文字とロータリーの歯車から構成されています。これとは別に、歯車から「ROTARY INTERNATIONAL」の文字が取り除かれた簡易ロゴもあります。どちらも国際ロータリーの公式ロゴとみなされます。

続いて、「誇りのシンボル」があり、これは一般にロータリーの歯車として知られているものです。「誇りのシンボル」は、公式ロゴまたは簡易公式ロゴが使用されている場合にのみ、一緒に使用することができます。

これらの要素が、ロータリーのビジュアルアイデンティティの基礎です。ロータリーのロゴは、適切に使用することで、地元でもたらしているインパクトと世界的な活動について効果的に伝えることができます。

クラブと地区のロゴの使用



クラブと地区は、ロータリーのロゴに、クラブ名または地区番号を入れて使用する必要があります。これが、クラブや地区の公式のロータリーロゴとなります。

なぜ？

1. ロータリーの名称と知的財産を守る
2. 地元の活動がクラブまたは地区によるものであることを正しく認識してもらう
3. 一貫した方法でロータリーのストーリーを伝える

適切な方法でロゴを使用することは、なぜ重要なのでしょうか。

私たちは、参加者の基盤を広げ、より大きなインパクトをもたらす、世界でよいことをしている信頼できる団体としての評価を維持するために、ロゴを保護しなければなりません。ロゴを適切に使用しないと、これらの目的を果たす上での障壁となり、ブランドを損なうことになります。

また、ロータリーは、地域社会を基盤としてリーダーが集まる団体であることを誇りとしています。ロータリーは草の根の団体であると共に、グローバルな団体でもあります。クラブ名を入れた公式ロゴを使用することは、力強く一貫した方法でストーリーを伝え、地域社会でクラブの存在を正しく認識してもらうのに役立ちます。



4つの基本

ロータリーのロゴの使用に関して、4つの重要なルールがあります。

6




1

ロータリーの公式ロゴは常に
クラブ名を入れて使用する

ルール1:ロータリーの公式ロゴは常にクラブ名を入れて使用してください。どのようにクラブ名を表記するかに応じて、ロータリーのロゴの上か下、または上下両方にクラブ名を加えます。長いクラブ名である場合は、途中で改行して表示することもできます。

7

2

ロータリーの歯車を不明瞭に
したり、部分的に使用したり、
改変したり、ほかのものと
重ねて表示しない




ルール2:誇りのシンボルは、ほかのデザインの一部とせず、単独で表示してください。
ロゴを保護するため、歯車を部分的に使用したり、歯車の色を変えたり、不明瞭にしたり、ここに例示されているような編集を加えたりしないでください。

8






3

公式ロゴにほかのイメージや
グラフィックを重ねたり、
フォントを変更したりしない

ルール3：公式ロゴにほかのイメージやグラフィックを重ねたり、フォントを変更したりしないでください。
ロータリーのロゴに手を加えなくても、クラブと地域社会とのつながりを視覚的に表す方法はあります。推進・広報用の資料やソーシャルメディアではグラフィックを使用できますが、ロゴは公式ロゴにクラブ名を入れただけのシンプルなものにしましょう。

9

4

ロータリー／ローターアクトの
旧ロゴや、ロータリー公式
ロゴを適切に使用していない
ロゴの使用をやめる

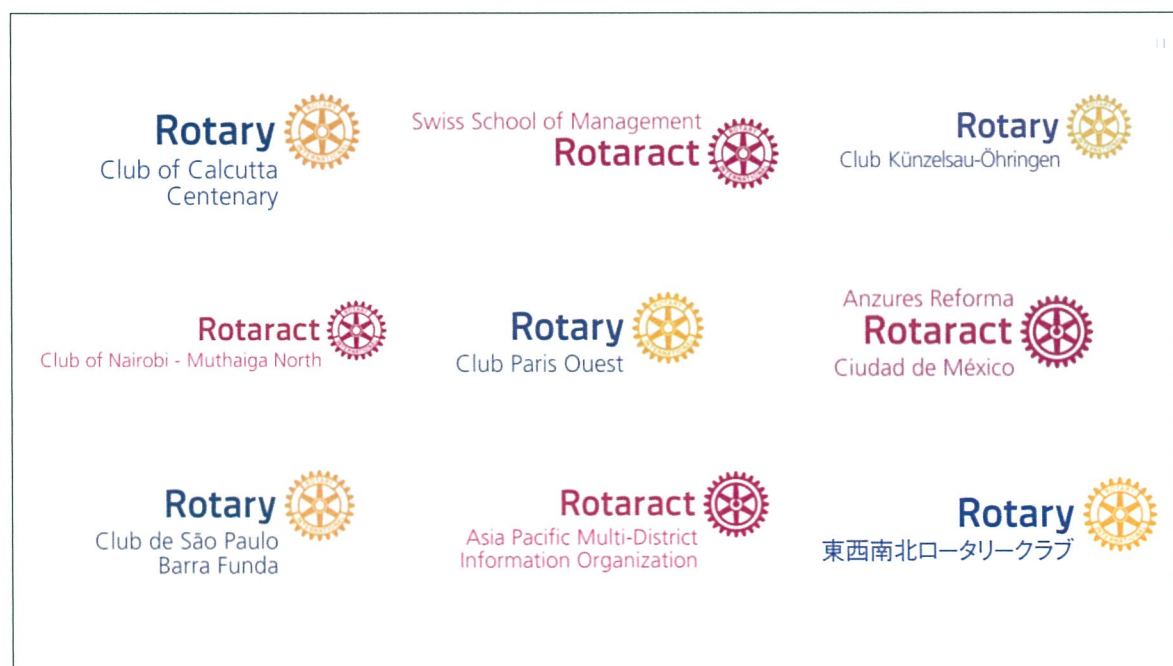





ルール4：旧ロゴの使用をやめ、適切なロゴに更新してください。
旧ロゴは、2013年に正式に廃止されました。旧ロゴを使用した場合、時代遅れのクラブに見えたり、連絡が取りづらい印象を与えたりする場合があります。このような認識は、新会員、パートナー、寄付者を募るクラブの取り組みに悪影響を与える可能性があります。



次に、クラブがこれらの 4 つのルールに従わない場合にどうなるかを見ていきましょう
 まとまりや統一感がないように見えます。クラブがロータリーの世界的ネットワークの一部であることがわかり
 づらくなり、世界や地域社会での存在感が分かりづらくなります。



クラブ名入りの公式ロゴをすべてのクラブが使用することで、まとまりと統一感が生まれます。クラブが同じ視
 覚的要素を使用することで、効果的にストーリーを伝えることができます。世界のどこであっても、ロータリーは世
 界的なネットワークと地域のつながりを築いています。

自分のクラブのロゴを 確認してみよう



皆さんのクラブでは、どのようなロゴを使用しているでしょうか。これまでに説明したポイントをおさえたロゴになっていますか。

適切な方法でロゴを使用されているクラブには、感謝申し上げます。また、ソーシャルメディア、ウェブサイト、推進・広報資料でも同様に、適切なロゴを使用していることをご確認ください。

クラブのロゴを更新する

- ☐ ブランドリソースセンターでクラブの新しいロゴを作る
- ☐ クラブのウェブサイトとソーシャルメディアで新しいロゴに差し替える
- ☐ 推進・広報用資料を確認し、更新する。
- ☐ 旧ロゴの使用をやめる

クラブのロゴを更新する必要がある場合は、まずはブランドリソースセンターでロゴのテンプレートを使用し、クラブ名入りの新しいロゴを作りましょう。完成したロゴを、クラブのウェブサイトやソーシャルメディアに追加してください。通常、簡単に行うことができ、費用もあまりかかりません。これらのステップを詳しく紹介したビデオもあります。

次に、クラブの印刷資料を確認し、どれを更新すべきかを決めましょう。費用が生じる場合は、予算計画を立てましょう。旧式のロゴを使用している場合は、新しいロゴと差し替えてください。これは時間のかかるプロセスかもしれませんが、時間を費やす価値はあります。

リソース

- ブランドリソースセンター : brandcenter.rotary.org/ja-JP
 ロゴのクイックガイド
 クラブ名入りロゴのテンプレート
- ラーニングセンターの「ロータリーのロゴ」のコース : rotary.org/learn
- クラブ名入りロゴの作成方法のビデオ
- クラブウェブサイトのクイックガイド
- ロータリー章典の第34条

ロータリーでは多くのリソース・参考資料を提供しています。ブランドリソースセンターでは、優れたツールをご利用いただけます。

また、クラブのロゴを作成する際は、ブランドリソースセンターのクラブ名入りロゴのテンプレートをご利用ください。インターネット検索で見つけたロータリーロゴを使用してクラブのロゴを作ることはできません。

クラブ公共イメージ委員長は全員、ラーニングセンターにある「ロータリーのロゴ」のコースを修了することが推奨されています。

クラブのロゴを作成する手順を紹介した短いビデオをご覧ください。また、クラブウェブサイトのクイックガイドを参照して、ロータリーのガイドラインに沿ったウェブサイトとなっているかどうかを確認できます。

ロータリーのロゴについてより詳しくは、ロータリー章典の第34条をご覧ください。

ロゴのクイックガイド

2020年12月

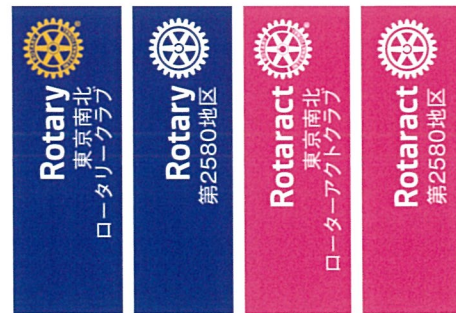
強固なブランドを築くには、一貫したボイスとビジュアルアイデンティティが欠かせません。このガイドのデザイン要素を用いることで、統一感あるブランドを提示し、ロータリーとローターアクトに対する人ひとの認識と理解を高めることができます。詳細は、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) をご覧ください。

クラブ、地区、ゾーンでロータリーのロゴを使用する場合、ロータリー公式ロゴにクラブ名または地区番号、ゾーン番号を必ず入れる必要があります。複数の地区やゾーンの番号を入れることもできます。クラブ、地区、ゾーンがロータリー公式ロゴを単体で使用することは認められていません。また、公式ロゴの上または下に、クラブ名、地区番号、ゾーン番号以外の言葉を入れることはできません。

クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴでは、公式ロゴもしくはその簡易バージョンのどちらを使っても構いません。ロゴが1.25センチ未満になる場合、または刺繍される場合は、簡易ロゴを使用することが推奨されています。

クラブ用、地区用、ゾーン用のロゴは、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) にあるテンプレートを使って作成できます。

白抜き



クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴ

公式ロゴ



簡易公式ロゴ



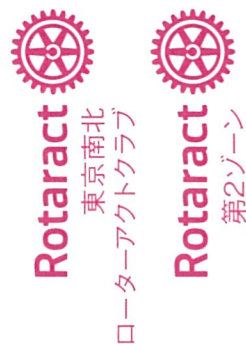
例



ローターアクト公式ロゴ



例



レイアウトの例



周囲のスペース



余白スペースとは、空白とする必要のある、クラブ・地区・ゾーン用ロゴの周りのスペースを指します。「Rotary」または「Rotaract」の[R]（大文字）と同じ高さのスペースである必要があります。

ロゴのクイックガイド

クラブ、地区、ゾーンと、協力団体、スポンサー、プログラム、イベントとの関係を示す場合には、組み合わせロゴを使用します。その場合、クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴと組み合わせることのできるロゴは一つのみとなります。

組み合わせロゴをクラブ、地区、ゾーンのコとして使うべきではありません。

独自の組み合わせロゴは、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) にあるテンプレートをを使って作成できます。

リソース

ブランドリソースセンター:
rotary.org/brandcenter

ラーニングセンター:
rotary.org/learn

免許取得業者:
my.rotary.org/licensed-vendors

お問い合わせセンター:
rotarysupportcenter@rotary.org

チェックリスト

以下の資料には必ずクラブ名または地区番号、ゾーン番号入りのロゴをお使いください:

- ☐ クラブのウェブサイト
- ☐ クラブのソーシャルメディアサイト
- ☐ バナーおよびイベント用標識
- ☐ 標識 (例会場以外の場所を含む)
- ☐ ちらし、パンフレット
- ☐ 衣類その他のアイテム (免許取得業者者より購入、または免許取得業者が制作)
- ☐ 名札 ネームバッジ
- ☐ 交換用バナー 旗

組み合わせロゴ

組み合わせロゴの例



文字との組み合わせロゴの例



組み合わせロゴの仕様



プロジェクトまたはイベントの名称

プロジェクト、イベント、ウェブサイトのURLの名称に「ロータリー」(Rotary)または「ロータリー」(Rotarian(s))という言葉を含まない場合、クラブ名または地区番号も含まなければなりません。例として、クラブのイベントは「ロータリー」(Rotary)ではなく、「○○○○ロータリー」(Rotarian(s))と名づける必要があります。「ロータリー」(Rotary)という言葉がイベント名に入らない場合、「ピンコ」(Pingo)など、地区番号を名称に含める必要はありません。この指針はロータリーを完全に管理してはいけません。クラブ名を使用する場合、クラブ名イベントやプロジェクトを完全に管理してはいけません。第三者にロータリーの名称の使用許可を与えることはできません。例えば、ある団体がクラブと協力してサマーカーニバルを実施する場合、それを「ロータリー」(Rotary)と名づけることはできません。



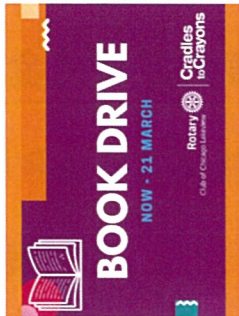
クラブ名入りロゴの実用例



複数クラブを含む標識



ロータリークラブのイベント



ロータリークラブのイベント

誇りのシンボル

「誇りのシンボル」と呼ばれるこの商標は、第二のロゴと見なされるべきものです。使用する際は、クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りの公式ロゴを近接位置に表示し、クラブ名または地区・ゾーンが明確に認識されるようにする必要があります。誇りのシンボルは、簡易バージョンはありません。商標の中には、[Rotary International] という文字を表示しなければなりません。



誇りのシンボルはロータリー・ワールドで表示すべきで、一色で印刷する場合はアズールまたはブラックを使用できます。ここに表示された色以外を使うことはできません。ロータリーのカラーパレットに関する情報は、ブランドリソースセンターをご覧ください。

2023-24 年度地区補助金プロジェクト 実施の際の注意点

ご不明点は、実施前に地区 R 財団事務所へお問い合わせください

1. 変更が生じた場合は、**実施前**に変更届を提出

予算変更の場合は、予算書と見積書（相見積書）を提出してください。

2. プロジェクトの標識・表示、ロータリーのロゴの適切な使用

- チラシや看板、冊子等を作成する場合は、ロータリーのロゴを適切に使用してください。
- 創立記念にプロジェクトを計画する場合、寄贈プレートなどの表示に注意してください。
 - × 創立 ●●周年記念 ●●ロータリークラブ
 - 2023-24 年度ロータリー財団地区補助金プロジェクト ●●ロータリークラブ

3. 会員名や事業所名の掲載

ポスターやちらし、パンフレットへのクラブ会員名や事業所の掲載はできません。

（例外：会員が講師や講演者になる場合）

4. 補助金専用口座の管理、経費の支払い

- 補助金の専用口座にクラブの資金は入金しないでください。
- クラブの資金と一緒に補助金を支払う場合は、
補助金専用口座より項目ごとに払い戻し→クラブの口座へ入金（必要に応じて）→支払い
としてください
- 資金の引き出し日と経費の支払日は同日としてください。
- やむを得ず同日に支払いができない場合は、3 日以内には支払いをしてください。
例）日曜日実施のプロジェクトの講師料を現金で支払うため、金曜日に払い戻す。
- 個人への講演料などの報酬は、要件を確認し、必要な場合は、源泉徴収を行ってください。

5. 補助金で支出した項目の写真撮影

補助金で購入したものはすべて写真撮影し、報告してください。

6. 受益者の個人データ、動画や写真の取り扱い

受益者の動画や写真を撮影する、冊子・プログラム等に受益者の個人データを掲載する場合は、受益者に同意の意思、許可を書面で得て、記録しておくようにお願いします。特に、16 歳未満を対象とする場合は、保護者の同意も必要となります。同意書の提出は不要です。



国際ロータリー第 2690 地区
クラブ活性化ワークショップ
出席報告

氏名

Name

職業分類

Classification

所属クラブ

Home Club

国際ロータリー第 2690 地区 クラブ活性化ワークショップに出席されたことを
報告します。

2023 年 5 月 14 日

国際ロータリー第 2690 地区

次期地区代表幹事

幡 宏明

奉仕の理想

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我等の業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー

手に手つないで

1. 手に手つないで つくる友の輪

輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
おゝロータリアン おゝロータリアン

2. 手に手つないで つくる友の輪

輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 世界と共に
おゝロータリアン おゝロータリアン

国際ロータリー第 2690 地区
地区ガバナーエレクト

石倉 貞昭

〒690-0852 松江市千鳥町 36
TEL:0852-26-2690 FAX:0852-26-2691
E-mail:ishikura2690@theia.ocn.ne.jp